

佐賀大学学生寮「楠葉寮」女子寮火災事故に伴う入居学生への支援

平成26年1月11日（土）早朝に、本学学生寮「楠葉寮」女子寮において3階の一室が全焼し、入居している学生については、建物全体の安全確認、改修のため入寮者全員を退去させることになりました。このことにより、退去した学生に対し佐賀大学校友会に対し緊急支援要請があり、佐賀大学校友会役員会及び代議員会に諮り、早急に支援することを決定し、退去学生46名に対し退去に係る物資等の購入資金として一人当たり3万円を支援しました。

火災鎮火時の状況

火災鎮火時は、廊下には、天井等の燃えカスや放水による水が溜まり、壁からは配線等が垂れ下がっている状況で、呼びかけにより集まった大学職員の協力により、廊下等の片づけなどを行い、寮内に入れる状況にはなりませんが、居住できる状況ではありませんでした。



発生元（3階）居室

3階洗面室・洗濯場

平成26年1月21日 担当理事から入寮生に対し校友会からの支援金が給付されました。



佐賀大学校友会のみなさま
 こんにちは。私は楠葉寮に住んでいた山田と申します。お礼が遅くなってしまいましたが、この度は緊急支援奨学金を頂き誠にありがとうございます。見えないところで私達を応援して下さっている方がいらしゃるということを知り、とても励みになりました。大切に保管しておいた荷物の整理も終わっています。また、4月中旬には寮に戻るという連絡を数日前に頂きました。
 私は火災があった3階に住んでおり、部屋にあったものは教科書も衣服も全てすすぶ果になりました。急な出来事で大変なことも多くあり、そして何より全身がふるえ上がったときにいい体験だったのですが、今回の件で成人式の経験が不足し、20年生きてくれた素晴らしい経験しました。この経験と無難にしないよう自分の命はしっかりと自分で守っていくこと、皆様にご支援いただいたこと忘れず今後もがんばります。今回は本当にありがとうございました。
 平成26年2月26日 佐賀大学経済学部2年 山田 桂衣

支援を受けた学生からは、校友会に対し感謝の手紙などが届きました。